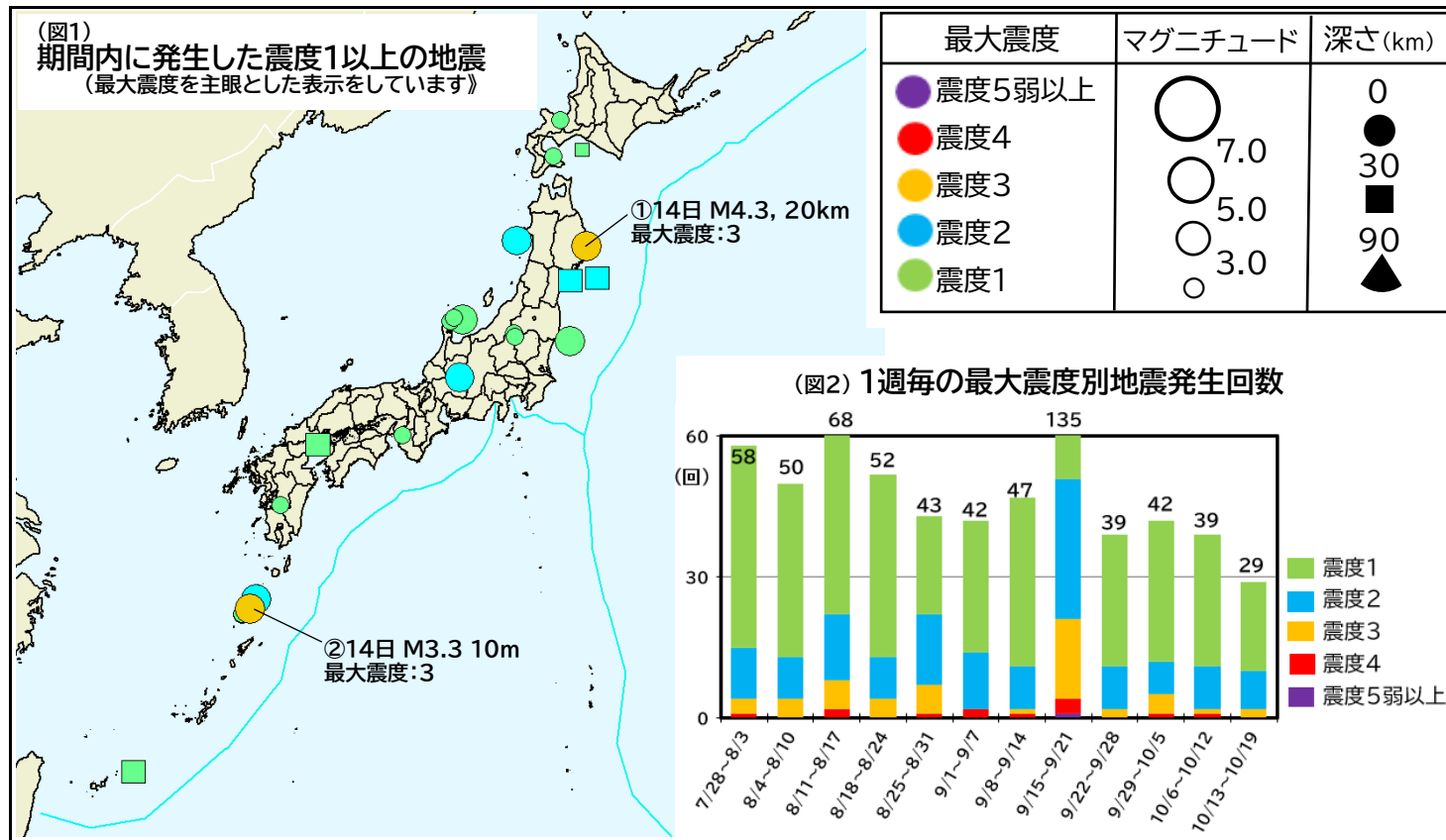


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が29回発生。最大震度は3 ■
- ①10月14日07時06分に岩手県沿岸北部で発生した地震(M4.3、深さ20km)により、岩手県宮古市で震度3を観測したほか、東北地方北部で震度2~1を観測。
- ②10月14日23時23分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.3、深さ10km)により、鹿児島県十島村悪石島で震度3を観測(震度1以上を観測したのは悪石島のみ)。

トピックス

- 新潟県中越地震余震域周辺の最近の地震活動 (この週に発生した過去の被害地震) ■
- ・21年前の2004(H16)年10月23日に発生した新潟県中越地震を振り返り、最近の地震発生状況をみてみます。
- ・マグニチュードは6.8で新潟県川口町(現長岡市)で震度7を観測しました。この震度7は震度計で観測したもので、震度計で震度7を観測したのは初めてでした(平成7年兵庫県南部地震の震度7は、後日行った現地調査によって判定したものです)。
- ・この地震では、死者68人、負傷者4,805人、全壊家屋は3,175棟を数え、被害が大きかった山古志村(現長岡市)は3年にわたる2,000人を超える全村避難を余儀なくされました。
- ・この地震の被害の特徴として、斜面の崩落等の地盤災害が多発したことが挙げられます。この付近では同年の7月にあった豪雨が被害を大きくしたとの指摘もあり、土砂による家屋の倒壊や道路の寸断、崩落した土砂による河道閉塞の発生とそれに伴う浸水被害等さまざまな土砂災害が発生しました。
- ・崩れた土砂が川をせき止めて天然ダムが形成され、その上流側が湛水することで多くの家屋が浸水する被害も発生しました。山古志村のいくつかの集落が丸ごと水没する事態にもつながりました。
- ・最近の地震活動は、図3のとおり穏やかな状況が続いています。

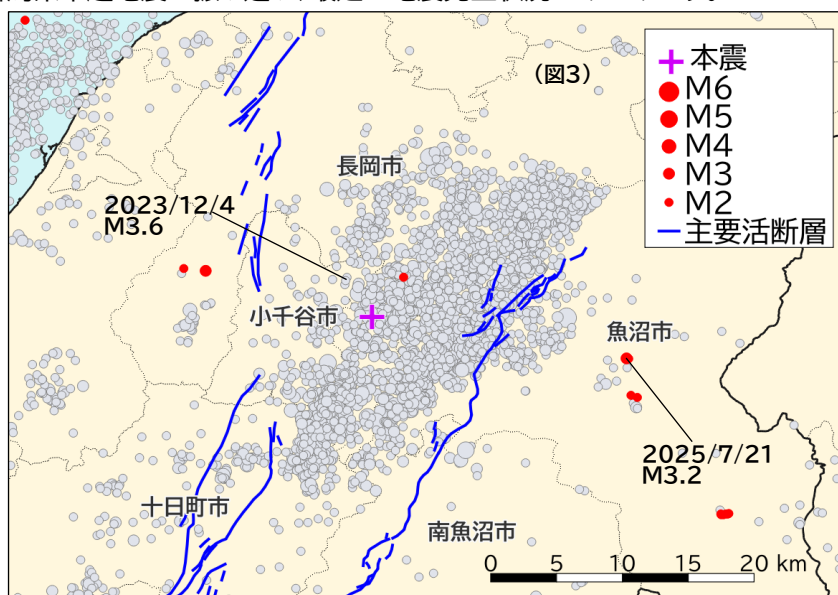


図3:震央分布図2004/10/1 --- 2025/10/18 M_g≥2.0
●:2025/1/1以降に発生した地震 ●:赤丸以前に発生した地震
+:本震 青線は主要な活断層 市町村名は現在の市町村名